

**新型コロナウイルス感染症
緊急事態宣言発令中**

不要不急の外出や移動は控えてください。
主な協力要請やワクチン接種など詳しく
は最終面をご覧ください。

発行 我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室
〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地 ☎04-7185-1111 (代表) FAX 04-7185-1520

私たちの安全・安心を守る！ 消防団員の活躍

消防団は非常備の消防機関で、市の消防団は1団本部、6方面隊、21個分団により組織されています。常備消防である消防本部・消防署と連携・協力し、市民の生命や財産を守るために消防・防災活動を行っています。
☎ 消防本部警防課 ☎7181-7701

「消防団員」と「消防職員」って何が違うの？

消防団員は、普段は他に自分の仕事を持ちながら、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけて消火活動などを行います。さらに、災害時だけでなく日頃から、万が一に備えて火災予防活動や警備・警戒活動、機械器具点検などを行っています。



一方で、消防職員は専任の職員として、消防本部や消防署に勤務しています。



救命講習会で指導員として活躍している団員も！

飯村律子さん(消防団本部)と杉田伸さん(第13分団)は、応急手当指導員の資格を取得し、救命講習会などで市民の方に心肺蘇生法などを指導しています。実際に指導を受けた方からは「消防職員だけでなく消防団の方が応急手当の指導までできるということは、とても心強い」との声がありました。

飯村律子さん(児童指導員) -多くの命を救いたい-

ふるさとに貢献したいと思い、13年前に入団。9年目ごろから若者の入団希望者が増えたため、後進に道を譲る。しかし今年、機会があり再入団を決める。



小学校教諭として防災教育に取り組んだ際、知識が足りないと思い防災士の資格を取得しました。その後、一人でも多くの命を救うため、応急手当指導員の資格も取得しました。学校でも応急手当に興味を持つ子どもが増えています。

杉田伸さん(船橋市医師会事務局) -応急手当の必要性を痛感-

天王台駅に掲示してあった団員募集のポスターを見て、市外で仕事に就いている方が頑張っていることを知り、微力ながら防災の手伝いができればと思い、入団。



高齢者施設に勤務していた際に消防署の方には大変お世話になり、命の尊さと応急手当の必要性を身をもって痛感しました。市民の皆さんに応急手当の普及を進めるために、応急手当指導員の資格を取得しました。

これからの時期 大雨・台風時に備えて

火災発生時の消火活動の他に、大雨・台風などの風水害の際に河川堤防の警戒巡視や土のう作り、土のう積み、排水、浸水防止などの水防活動に迅速に対応するため、日々訓練に励んでいます。



自分たちの住む街を一緒に守りましょう！



私たち消防団は「自分たちの住む街は自分たちの手で守る」を合言葉に、地域の安全と安心を守るため、地域防災のリーダーとして幅広く消防活動を行っています。消防団はあなたの力を必要としています。興味がある方は消防本部警防課にご連絡ください。
消防団長 吉田喜一郎

我孫子を守る！消防団員募集中

市内在住・在学・在勤の18歳以上で健康な方を募集しています。女性・学生も大歓迎です！活動内容や訓練の頻度など詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。

報酬 年額3万6500円~12万円(職名別)
※その他、災害・訓練などの従事別途支給あり
☎ 消防本部警防課 ☎7181-7701



女性団員も活躍しています

消防庁ホームページ(QRコード参照)では全国の女性団員の活躍を紹介しています。

